

2024年度 シラバス（授業細目表）

科目名	花と緑の商品知識Ⅱ		履修区分	必修	選択
受講対象	花き生産コース・グリーンコーディネートコース フラワーコーディネートコース・造園コース 2年生	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	2年次前期	時間数	30	単位数	1
授業概要	花木、洋ラン、観葉植物等の栽培管理や販売に関する知識の学習。	到達目標	小売りの現場で求められる、お客様からの基礎的な質問等に答えられる知識の習得。		
担当教員	大久保 茂徳				
実務経験と授業との関わり	園芸会社での勤務経験、大型ガーデンセンターでの講習会講師の経験があり、植物に関する商品知識が豊富である。よって、小売りの現場で顧客へ説明することを想定し、実践的に指導することができる。				
テキスト・教材	フォーマット用紙、ファイル				
成績評価方法	毎回の授業で扱う植物それぞれについて、フォーマットにまとめたものによって評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	花木類	春の花木	
2	花木類	春の花木	
3	花木類	初夏の花木	
4	花木類	家庭果樹	
5	温室植物	洋ラン類	
6	温室植物	洋ラン類	
7	温室植物	観葉植物	
8	温室植物	観葉植物	
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
他教科との関連	欠席者に対するペナルティ 欠席時のフォーマットが未提出の場合には減点となる。また、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。		備考 植物の出回り状況によって、指導内容や指導順序が変更になることがある。

2024年度 シラバス（授業細目表）

科目名	園芸実習Ⅱ		履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	2年次前期	時間数	45		単位数 1.5
授業概要	植物栽培についての興味と関心を高めるとともに、適切な管理方法を学習する。	到達目標	圃場での時期に応じた管理方法を習得する。		
担当教員	萩原 文雄、柿沼 真吾				
実務経験と授業との関わり	(萩原)鉢花、花壇苗、洋ラン、切り花などの花き生産に20年以上従事し、幅広い植物の生産知識を持つ。よってコース問わず最低限知っておくべき基本的な栽培知識、技術を指導することができる。				
テキスト・教材					
成績評価方法	出席状況、授業態度を総合的に評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	圃場管理	圃場での植物管理作業	
2	圃場管理	圃場での植物管理作業	
3	圃場管理	圃場での植物管理作業	
4	圃場管理	圃場での植物管理作業	
5	圃場管理	圃場での植物管理作業	
6	圃場管理	圃場での植物管理作業	
7	圃場管理	圃場での植物管理作業	
8	圃場管理	圃場での植物管理作業	
9	圃場管理	圃場での植物管理作業	
10	圃場管理	圃場での植物管理作業	
11	圃場管理	圃場での植物管理作業	
12	圃場管理	圃場での植物管理作業	
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2024年度 シラバス（授業細目表）

科目名	ビジネスマナーⅡ		履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	2年次前期	時間数	15	単位数	0.5
授業概要	冠婚葬祭マナーを学ぶ。 就職に備え、履歴書を作成し、面接練習を行う。ビジネスにおける電話応対やメールについてのマナーを学ぶ。	到達目標	社会人としてのマナーを身に付ける。 ビジネスの基本である電話応対やメール対応を確実にできるようになる。		
担当教員	柿沼 真吾				
実務経験と授業との関わり	10年間フラワーショップに勤務した経験から、社会人として業務上必要なものを指導することができる。				
テキスト・教材					
成績評価方法	定期試験期間中に筆記試験を行う。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ試験の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	就職指導	一般常識／履歴書／面接練習	
2	ビジネスマナー	電話応対やメールについて	
3	冠婚葬祭マナー	冠婚葬祭についてのマナー	
4	前期定期試験	筆記試験	
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2024年度 シラバス（授業細目表）

科目名	カラーコーディネートⅡ		履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	2年次前期	時間数	30	単位数	1
授業概要	色の効果や、イメージワードなどを講義から学び、実際に花を使った実習を行い、花の色合わせなどについて学習する	到達目標	色のイメージ効果やイメージワードについて理解することにより、花束やアレンジメントなどに実践的に活用していく。		
担当教員	柿沼 真吾				
実務経験と授業との関わり	フラワーショップに10年間勤め、店頭販売、ブライダル業務、フューネラル業務などの経験から基本的な色に関する知識と色合わせや花合わせに関する技術を指導することができる。				
テキスト・教材					
成績評価方法	定期試験期間中に実施する筆記試験とレポートで総合的に評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	カラーコーディネート①	色のイメージ効果、イメージワードについて	
2	カラーコーディネート②	イメージ効果、イメージワードに沿った花束制作	
3	カラーコーディネート③	イメージ効果、イメージワードに沿ったディスプレイ制作	
4	前期定期試験	筆記試験	
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2024年度 シラバス（授業細目表）

科目名	フラワーデザイン応用		履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	2年次前・後期	時間数	180	単位数	6
授業概要	1年次の基礎をふまえて、ワイヤリングやデザインについて応用した学習をする。講師から様々なデザインを学ぶ。	到達目標	様々な講師からデザインを学び、応用力を身に付ける。実習を通し、実践的な能力を身に付ける。		
担当教員	堀合 勝子、西村 好正、長田 大地、神保 豊、立川 瞳、金澤 忍、柿沼 真吾				
実務経験と授業との関わり	堀合はデザインスクール講師、長田は企業のデザイナー、西村、神保、立川、金澤はコンテストの受賞経験もありデザインに関する応用技術を指導することができる。				
テキスト・教材	花材、資材				
成績評価方法	前・後期ともに授業内で制作した作品、授業態度およびレポートで総合的に評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	ヨーロッパ①	ヨーロッパスタイルについて/実習	堀合
2	ヨーロッパ②	ヨーロッパスタイルについて/実習	堀合
3	ヨーロッパ③	ヨーロッパスタイルについて/実習	堀合
4	デザイン理論	歴史的、視覚的観点からデザインについて学ぶ	西村
5	デザインについて	花束制作/実習	長田
6	デザインについて	ディスプレイ/実習	長田
7	スタンド花	スタンド花制作・運搬	柿沼
8	ワイヤリング応用①	グリーンデザイン	立川
9	ワイヤリング応用②	ヘアード制作	立川
10	ワイヤリング応用③	ワイヤリングブーケ制作	立川
11	デザイン構成論①	デザインについて/講義/デモンストレーション	神保
12	デザイン構成論②	デザインについて/講義/花束実習	神保
13	デザイン構成論③	デザインについて/講義/アレンジメント実習	神保
14	線とマス①	線とマスの効果的な見せ方、バランスの取り方	金澤
15	線とマス②	線とマスの効果的な見せ方、バランスの取り方	金澤
16	線とマス③	線とマスの効果的な見せ方、バランスの取り方	金澤
17	クラブ・ホルティカップ予選会	実技試験/テクノ・ホルティカップ予選会	神保・柿沼
18	卒業作品展①	制作準備	
19	卒業作品展②	制作準備	
20	卒業作品展③	作品展示/テクノ・ホルティカップ本選	神保・金澤・柿沼
21			
22			
23			
24			
25			
他教科との関連	欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。		備考

2024年度 シラバス（授業細目表）

科目名	フラワーデザイン実践Ⅱ		履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	2年次前・後期	時間数	90	単位数	3
授業概要	ビジネス能力検定3級取得を目指す。検定対策として、課題の反復練習を行う。各自2年間の集大成としてデザインの企画を行う。	到達目標	社会人として必要なビジネス能力を身につける。デザインの理解を深めると共に、検定合格を目指す。デザインの企画を行い、自主性を高める。		
担当教員	柿沼 真吾				
実務経験と授業との関わり	フラワーショップに10年間勤め、店頭販売、ブライダル業務、フューネラル業務などの経験と1級技能士を取得していることから検定やデザインに関する指導ができる。				
テキスト・教材					
成績評価方法	前期はビジネス能力検定3級の模擬試験、後期はレポートおよび実技試験で評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	ビジネス能力検定①	ビジネス能力検定3級の取得を目指す	
2	ビジネス能力検定②	ビジネス能力検定3級の取得を目指す	
3	ビジネス能力検定③	ビジネス能力検定3級の取得を目指す	
4	ビジネス能力検定④	ビジネス能力検定3級の取得を目指す	
5	ビジネス能力検定⑤	ビジネス能力検定3級の取得を目指す	
6	検定練習①	花束/アレンジ/ブーケ	
7	検定練習②	花束/アレンジ/ブーケ	
8	研修準備	インターンシップの心構え ワイヤリング・リボン等復習	
9	道具・工具の使い方	花台制作	
10	コンテスト向けデザイン①	コンテスト向けのデザインについて学ぶ	
11	コンテスト向けデザイン②	コンテスト向けのデザインについて学ぶ	
12	校内競技会（予選）	自分が今まで習得した知識・技術を確認する	実技試験
13	卒業作品展①	デザイン企画	
14	卒業作品展②	制作準備	
15	卒業作品展③	制作準備	
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2024年度 シラバス（授業細目表）

科目名	商品知識Ⅱ		履修区分	必修	選択	
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習	見学
開講時期	2年次前・後期		時間数	45	単位数	1.5
授業概要	主な切花や鉢花の水揚げ方法、園芸分類などを学ぶ。 市場や生産者施設を見学し見聞を深める。切花以外の商材について学ぶ。	到達目標	約400種類の植物を覚え、合わせて水揚げ方法や園芸分類について理解をする。また、様々な資材に触れ使用方法などを学ぶ。			
担当教員	今野 亮平、柿沼 真吾					
実務経験と授業との関わり	(今野) プリザーブドフラワー関連企業の代表を務めており、多くの場所での講師経験があることから様々な観点から実践的な指導をすることができる。(柿沼) フLOWERショップに10年間勤務し、店長を務めた経験もあることから現場で多く流通している基本的な切り花、鉢花の特徴や管理方法を指導することができる。					
テキスト・教材						
成績評価方法	前期、後期ともに筆記試験およびレポートで評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。			

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	イベントディスプレイ	季節行事について、効果的な見せ方、配置について	
2	大田市場見学	花の物流について説明、見学	京橋花き
3	観葉植物について	観葉植物について講義	GCコース合同
4	多肉植物について	多肉植物について講義	GCコース合同
5	切花・鉢花100種	切花の名前、水揚げ方法を覚える 鉢花の名前、園芸分類を覚える	
6	産地見学	バラの生産者の見学	卒業生
7	産地見学	コショウランの生産者の見学	卒業生
8	切花・鉢花100種 後期試験	切花の名前、水揚げ方法を覚える 鉢花の名前、園芸分類を覚える	
9	アーティフィシャル・ドライフラワーについて	アーティフィシャルフラワーについて講義・実習	東京堂
10	プリザーブドフラワーについて	プリザーブドフラワーについて講義・実習	今野
11	切花・鉢花100種 後期試験	切花の名前、水揚げ方法を覚える 鉢花の名前、園芸分類を覚える	
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2024年度 シラバス（授業細目表）

科目名	ショップビジネスⅡ		履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	2年次前・後期	時間数	90	単位数	3
授業概要	商品構成、販売、売り上げ利益管理などを通してショップの一連の流れを知る。	到達目標	ショップスタッフに必要な基本的知識や技術を身に付ける。		
担当教員	柿沼 真吾				
実務経験と授業との関わり	フラワーショップに10年間勤めた経験から切り花の鮮度保持、鉢物メンテナンス、ラッピング、接客に関する基本的な知識と技術を指導することができる。				
テキスト・教材					
成績評価方法	前期は筆記試験、後期は実技試験で評価を行う。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ試験の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	母の日販売会企画	企画、商品構成、工程表づくり	
2	母の日販売会準備①	商品制作	
3	母の日販売会準備②	商品制作／ラッピング／ディスプレイ	
4	ショップビジネス①	店舗経営について学ぶ	
5	ショップビジネス③	ショップ、キーパーのディスプレイについて	
6	ショップビジネス④	メッセージカード・札について講義 スタンド用札制作	
7	世界の花事情について	生産流通トレンドなどについて学ぶ	クリザールジャパンFCコース合同
8	前期定期試験	ディスプレイについて、店舗経営について	
9	合同ロールプレイング①	1年生と合同で実践的に実習を行う	
10	合同ロールプレイング②	1年生と合同で実践的に実習を行う	
11	ロールプレ実技試験	接客、花選び、制作、ラッピングを採点	
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2024年度 シラバス（授業細目表）

科目名	商品企画制作Ⅱ		履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネーターコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	2年次前・後期	時間数	120	単位数	4
授業概要	商品を企画し、原価計算、材料発注、サンプル制作、プレゼンまで一通りの流れを実践的に学習する。	到達目標	企画から制作、プレゼン、精算までの商品制作の一連の流れを体験することにより、商品を生み出す難しさとその方法を知る。		
担当教員	今野 亮平、星野 学、柿沼 真吾				
実務経験と授業との関わり	(今野) プリザーブドフラワー関連企業の代表を務めており、多くの場所での講師経験があることから様々な観点から実践的な指導をすることができる。(星野) 本校卒業生でもあり、自ら生産や講習会などを多く手掛けていることから植物の扱いや寄せ植えについて指導ができる。(柿沼) フラワーショップでの販売等の経験から商品の企画や制作に関する指導ができる。				
テキスト・教材					
成績評価方法	レポート、授業内プレゼンテーション、授業内で制作した作品で総合的に評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	オリジナル商品企画①	母の日オリジナル商品企画	
2	オリジナル商品企画②	母の日オリジナル商品制作	
3	オリジナル商品企画③	プレゼンテーション	
4	母の日販売会準備	商品制作／ラッピング／ディスプレイ	
5	母の日販売会精算	売り上げ集計/利益計算/片付け	
6	観葉植物について	観葉寄せ植え制作	GCコース合同
7	多肉植物について	多肉カラーサンド制作	GCコース合同
8	スタンド花制作/運搬	大きな祝い花を制作、運搬を体験する	
9	文花祭企画①	商品、ワークショップ、デモンストレーション企画	
10	文花祭企画②	プレゼンテーション準備	
11	文化祭企画③	商品制作等準備	
12	寄せ植え	寄せ植えの基本／寄せ植え商品制作	星野
13	プリザーブドフラワーについて	プリザーブドフラワーの商品制作	今野
14	正月飾り	正月飾り制作／プレゼンテーション	
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2024年度 シラバス（授業細目表）

科目名	空間装飾Ⅱ		履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	2年次前・後期	時間数	120	単位数	4
授業概要	グループでの企画を行い協調性を高める。空間を意識した装飾を企画し、制作、納品、撤去までを行う。	到達目標	グループ行動での役割や協調性を意識させる。空間把握能力、企画力を高める。		
担当教員	柿沼 真吾				
実務経験と授業との関わり	フラワーショップに10年間勤め、店頭販売、ブライダル業務、フューネラル業務などの経験からディスプレイ装飾について指導することができる。				
テキスト・教材					
成績評価方法	前・後期ともに授業態度およびレポートで総合的に評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	花壇企画①	企画／グリーンカーテン播種	
2	花壇企画②	寄せ植えリメイク／買い出し	
3	花壇企画③	施工	
4	ホテル装飾企画①	装飾場所割り当て／企画	
5	ホテル装飾企画②	1泊2日装飾合宿／下見、見学	
6	ホテル装飾企画③	1泊2日装飾合宿／施工	
7	クリスマス装飾企画①	企画／プレゼンテーション準備	
8	クリスマス装飾企画②	プレゼンテーション／反省会	
9	クリスマス装飾企画③	各班準備	
10	クリスマス装飾企画④	各班準備	
11	クリスマス装飾企画⑤	各装飾物搬入設置／反省会	
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2024年度 シラバス（授業細目表）

科目名	ブライダルフラワーⅡ		履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	2年次前・後期	時間数	45	単位数	1.5
授業概要	ブライダルでのマナーやドレスに合ったブーケなどを学び、実習を通し、理解を深める。	到達目標	グループ行動での役割や協調性を意識させる。従来のデザインに捕らわれず、オリジナリティ溢れる作品作りを行う。		
担当教員	赤川 真理、柿沼 真吾				
実務経験と授業との関わり	(赤川) 本校卒業生で自身でフラワーショップを運営しながらブライダルフラワーのプロデュースも行っていることから実際に即したブライダル装花の指導をすることができる。(柿沼) ショップだけでなくブライダル業務にも従事していたことから実践的なブライダル装花の指導をすることができる。				
テキスト・教材					
成績評価方法	授業態度およびレポートで総合的に評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	ブライダル装飾基本①	メインテーブル制作、卓上装花制作	
2	ブライダル装飾基本②	ブーケ制作	
3	ブライダル企画①	デザイン企画	赤川
4	ブライダル企画②	制作/搬入準備	赤川
5	ブライダル企画③	会場設置	赤川
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2024年度 シラバス（授業細目表）

科目名	フューネラルフラワー		履修区分	必修	選択	
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習	見学
開講時期	2年次前期	時間数	30	単位数	1	
授業概要	フューネラルでのマナーや花の扱い方を学ぶ。実践的に供花や祭壇を制作する。	到達目標	生花祭壇や供花などの制作方法やフューネラルに関する基本的な知識を身に付ける。			
担当教員	花井 茂					
実務経験と授業との関わり	生花店の経営、検定員やデザインスクール講師などの経験からフューネラルフラワーに関する必要な知識と技術を指導することができる。					
テキスト・教材						
成績評価方法	定期試験期間中に実施する筆記試験、授業態度、およびレポートで総合的に評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。			

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	生花祭壇について	生花祭壇の作り方／実習	花井
2	仏花・供花について	仏花・供花の作り方／実習	花井
3	企業見学	葬儀の花をメインにやっている企業へ見学に行く	ユー花園
4	フューネラル基礎	フューネラルについての基本	
5	前期定期試験	フューネラルの基本についての筆記試験	
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2024年度 シラバス（授業細目表）

科目名	インターンシップ			履修区分	必修	選択
受講対象	2年生	授業形態	講義	実習	演習	見学
開講時期	2年次前期または後期	時間数	60		単位数	2
授業概要	外部企業において実際に現場を経験し、自身の現在の実力を理解するとともに企業担当者からも評価してもらうことで、今後の学習目標を定める。また、就職活動においても役立つ。	到達目標	自分の希望している企業（職種）での業務において、必要な知識と技術を理解するとともに、今後の学習目標を定める。			
担当教員	外部企業					
実務経験と授業との関わり						
テキスト・教材						
成績評価方法	考課表および実習報告書にもとづいて総合的に評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。			

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	企業研修	6～12日間程度外部企業で研修を行う	
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2024年度 シラバス（授業細目表）

科目名	管理実習			履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習	見学
開講時期	2年次前・後期		時間数	60	単位数	2
授業概要	農場やショップスペースの管理を通して植物の適正な管理方法について学ぶ。	到達目標	様々な植物に対する管理方法を身に付ける。			
担当教員	柿沼 真吾					
実務経験と授業との関わり	柿沼はフラワーショップに10年間勤め、店頭販売、ブライダル業務、フューネラル業務などの経験から植物の管理方法を指導することができる。					
テキスト・教材						
成績評価方法	出席状況、実習態度を総合的に評価する。		認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	夏季当番	農場・ショップの清掃整備／植物のメンテナンス	
2	冬季当番	クリスマス装飾の撤収／倉庫備品清掃整理	
3	春季当番	卒業式コサージュ制作	
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 欠席時数分は他の日程で代講する。出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2024年度 シラバス（授業細目表）

科目名	校内行事			履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネーターコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習	見学
開講時期	2年次前・後期		時間数	120	単位数	4
授業概要	様々な校外行事に参加し、主体性、協調性、作業の計画性など、就職してからも活かせるような知識や技術を身につける。	到達目標	様々な校内行事を通して、主体性、協調性、計画性などを身につける。			
担当教員	柿沼 真吾、橋詰 保奈美					
実務経験と授業との関わり						
テキスト・教材						
成績評価方法	出席状況や各行事への取り組む姿勢、レポート等を総合的に評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。			

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	新年度オリエンテーション	ガイダンス、健康診断等	
2	母の日販売会準備	母の日販売会に向けた準備	
3	母の日販売会	商品企画制作/接客/販売/ワークショップ	2日間のうちどちらか1日出席
4	文化祭準備	文化祭に向けた準備	
5	文化祭準備	文化祭に向けた準備	
6	文化祭準備	文化祭に向けた準備	
7	文化祭準備	文化祭に向けた準備	
8	文化祭準備	文化祭に向けた準備	
9	文化祭	商品企画制作/接客/販売/ワークショップ /フラワーショー	
10	文化祭	商品企画制作/接客/販売/ワークショップ /フラワーショー	
11	文化祭 片付け	文化祭の片付け	
12	卒業・進級作品展	個人作品展示と校内競技会	
13	卒業・進級作品展 片付け	卒業・進級作品展の片付け	
14	卒業式予行	卒業式予行	
15	卒業式	卒業式	
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 欠席時数分は他の日程で代講する。出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考